

【異業種の挑戦】「ANEST IWATA Racing」は Super GT300 クラス 2023 シーズンに参戦します

2023 シーズンよりアネスト岩田株式会社は「ANEST IWATA Racing」としてモータースポーツに参戦します。

アネスト岩田株式会社(本社:神奈川県横浜市、代表取締役 社長執行役員:深瀬 真一、以下「当社」)は、2023シーズンより「ANEST IWATA Racing」として、SuperGT GT300クラスに参戦いたします。



◆アネスト岩田株式会社とは

2023年で創業96年を迎える、産業機械メーカーです。

神奈川県横浜市港北区に本社を置き、各種空気圧縮機、真空機器、塗装機器・設備並びに液圧機器・設備を製造・販売しています。海外 20 カ国以上に 30 以上の拠点を配置しグローバルに展開しています。

◆アネスト岩田と ANEST IWATA Racing のつながり

ANEST IWATA Racing の活動は、今までのアネスト岩田にとって未知未踏の領域を切り開く「挑戦」の象徴的な突破口でありかつ、モータースポーツを通じて社会と繋がるプラットフォームとなります。モビリティビジネスへの進出や、異業種企業とのオープンイノベーション、地域との交流、優秀な人材の採用などに展開してまいります。

◆アネスト岩田の挑戦

アネスト岩田の、96年。
社是である「誠心(まことのこころ)」を胸に抱き、世界中の人々の生活を豊かにするためにモノづくりに没頭してきました。

しかし、時代は変わり、技術は変わり、ニーズは変わりました。
アネスト岩田には今、次なる柱が必要不可欠です。
だからこそ、日常の中で忘れがちな挑戦という文化を、
もう一度、本気で取り戻そうと思います。

どうせ挑むなら、もっと高鳴る方へ。もっとモノづくりの最高峰へ。
2023年。その旗印として、私たちはモータースポーツの世界に飛び込みます。
逆境ばかりかもしれません。困難ばかりかもしれません。
でも、ラクな挑戦なら、仕事だっておもしろくはなりません。
今までと違う人に出会う。まったく新しいつながりをつくる。
そこから、次のビジネスのヒントも見えてくるはずです。

次の100年が始まるまで、あと3年。
残された時間は、もうわずか。
この挑戦は、新しいアネスト岩田をつくるための起爆剤です。

◆ANEST IWATA Racing の挑戦(ステートメント)

No Theory.

夢ある無謀を。

モータースポーツへの挑戦。
それは、逆境からの始まり。
新参者、異端児、野心家。
どんなに無謀と思われても、誰も通らなかったラインを駆け抜けたい。
サーキットの熱量がくれた、途方もない冒険心を胸に、
リアルの枠を超えよう。常識を追い越そう。

予測できるセオリーなんて、夢がない。
どうせ挑むなら、心が高鳴る道へ。世界が羨む領域へ。
ANEST IWATA Racing、始動。
さあ、仲間を巻き込み、旋風を巻き起こせ。

No Theory.
夢ある無謀を。

◆チーム概要

ANEST IWATA Racing
2023年 SuperGT GT300 クラス 参戦体制

車両: ANEST IWATA Racing RC F GT3
カーNo: 50
チーム名: 「ANEST IWATA Racing」(アネスト岩田レーシング。略称 A.I.R.)
エントリー名: ANEST IWATA Racing with Arnage
タイヤ: 横浜ゴム
メインスポンサー: アネスト岩田株式会社
参戦パートナー: グランツーリスモ
ドライバー: イゴール・大村・フラガ / 古谷 悠河 / 小山 美姫
総監督: 武田 克己(アネスト岩田)
監督: 松浦 佑亮
エンジニア: 天澤 天二郎

Twitter: <https://twitter.com/anestiwatamotor>
(@anestiwatamotor)
Instagram: <https://www.instagram.com/anestiwatamotor>
(@anestiwatamotor)

2023年 ANEST IWATA Racing は、「グランツーリスモ」と強力なタッグを組み Super GT へ参戦します。
アネスト岩田の、無謀ともいえる異業種からのモータースポーツへの挑戦と、
モータースポーツに新しい価値を見出そうとする夢に共感いただき、今回の協力体制が実現しました。
Super GT 参戦以外にもリアルとバーチャルを超えたコラボレーションを企画しています。

ドライバー体制は、フレッシュでダイバーシティ。

レースを重ねるにつれての才能開花や、力が合わさったときの化学変化が楽しみな体制です。

ファーストドライバーにはリアル・バーチャル共に輝かしい成績をもつ イゴール・大村・フラガ選手。

バーチャルにおいては、2018年に「FIA グランツーリスモ チャンピオンシップ」ネイションズカップ(個人戦)にて初代世界チャンピオンに輝き、翌2019年からは2年連続で同大会のマニファクチャラーシリーズでTeam TOYOTAを世界王者に導いています。

リアルにおいては、2017年にはブラジルF3を制し、2019年にはフォーミュラ・リージョナル・ヨーロッパでシーズン4勝を挙げ、ドライバーズランキング3位となっています。2020年にはトヨタレーシングシリーズ(ニュージーランド)へ参戦し、現役F1ドライバーの角田裕毅選手を破り、チャンピオンとなっています。

セカンドドライバーには古谷悠河選手。カートの世界大会 ROTAX MAX CHALLENGE GRAND FINALS へ日本代表として招集され、2021年にフォーミュラ・リージョナル・ジャパニーズ・チャンピオンシップでシリーズチャンピオンにも輝いた期待の新人ドライバーです。

サードドライバーには小山美姫選手。2022年にフォーミュラ・リージョナル・ジャパニーズ・チャンピオンシップ(FRJ)で年間ドライバーズタイトルを獲得し、FIA公認の男女混合シングルシーター選手権で史上初の女性チャンピオンとなりました。

車両メンテナンスは2022年を共に戦ったアルナージュレーシング様をお願いし、2023年も共に戦います。

◆参戦体制の発表について

2023年2月12日 アネスト岩田本社(〒223-8501 神奈川県横浜市港北区新吉田町 3176 番地)にて、2023年参戦車両の走行やドライバーとの交流イベント(入場無料)を企画しています。

小さなお子様も楽しめるイベント内容となっています。

12時から参戦車両の展示や、体制発表を行います。メディア向けインタビュー時間を用意しています。

イベント特設サイト: <https://sites.google.com/view/2023bluelink-fes>

◆カーデザイン

カーデザインについては、参戦パートナーである「グランツーリスモ」シリーズの開発元：株式会社ポリフォニー・デジタルにデザインいただきました。





※アネスト岩田「ANEST IWATA Racing」参戦車輛デザインは、『グランツーリスモ7』（PlayStation®5/PlayStation®4 用ソフトウェア）上でリバーリーデザインされたものを採用しています。

※画像をメディア様でご使用時には、必ず以下のコピーライトをお入れ下さい。

Gran Turismo 7:TM/©2022 Sony Interactive Entertainment Inc. Developed by Polyphony Digital Inc.



◆会社概要

アネスト岩田株式会社

所在地：神奈川県横浜市港北区新吉田町 3176 番地

代表者：深瀬 真一（ふかせ しんいち）

創業：1926年5月1日

資本金：33億5,435万円

上場証券取引所：東京証券取引所プライム市場

主な事業内容：空気圧縮機（エアークOMPレツサ）、真空機器、塗装機器・設備並びに液圧機器・設備の製造・販売

URL：<https://www.anestiwata-corp.com/jp>

アネスト岩田は、各種空気圧縮機（コンプレツサ）、真空機器、塗装機器・設備並びに液圧機器・設備を製造・販売しています。創業から95年以上の歴史があり、海外20カ国以上に30以上の拠点を配置しグローバルに展開しています。アネスト岩田は「開発型企業」として、世の中の流れをいち早くキャッチし、常に新しい製品開発に取り組んでいます。国内外で1,200件を超える特許出願数を持ち、身の回りの多くの製品はアネスト岩田の製品を使って作られています。

※”PlayStation”、”グランツurisモ/Gran Turismo”および”GT”は株式会社ソニー・インタラクティブエンタテインメントの登録商標です。

◆「グランツーリスモ」シリーズ概要

1997年12月23日にPlayStation®用ソフトウェアとして誕生。25周年を迎え、シリーズの全世界累計
実売数が9,000万本を突破(※)したリアルドライビングシミュレーター。

(※)2022年11月16日時点

最新作はPlayStation®5/PlayStation®4用ソフトウェア『グランツーリスモ7』。

(開発元:ポリフォニー・デジタル、発売元:ソニー・インタラクティブエンタテインメント)

ゲームソフトとしてだけでなく、「グランツーリスモ」シリーズを使用したゲームユーザーからレーサーを生み出すプロジェクト「GTアカデミー」から輩出された選手や公式世界大会「グランツーリスモ ワールドシリーズ」参加選手の中には、リアルレースでも活躍する選手が多く存在している。

公式サイト:グランツーリスモ・ドットコム www.gran-turismo.com